



シンポジウム オール九州の空港・港湾の将来像を考える



～アフターコロナ時代の交流と活力を支えるために～

主催 一般社団法人九州経済連合会

後援 航空政策研究会

九州はアジアとの近接性を活かし、その成長を取り込むことが求められており、インバウンドのゲートウェイである九州の港湾（海港）・空港においては近年、交流拡大を支える施設整備や運営の民間委託が進められてきました。九州の外国人入国者数（通常入国者数＋船舶観光上陸者数（クルーズ船））は、近年のインバウンド市場の急速な成長を背景に、一昨年（2018年）に過去最高の5,116,366人となりました。

しかし、今般の新型コロナウイルス感染拡大の影響により、未だクルーズ船の寄港や国際航空路線の休止は続いており、本年1月から8月（速報値）までの九州における外国人入国者数の累計は401,272人（前年同期比▲87.2%）と大幅に減少しています。運輸事業者は、国内外需要の消失と設備・施設・人員の稼働率低迷により、大きなダメージを受けており、インフラとしての港湾・空港においても、想定を超えるリスクの長期化により、事業計画の大幅な見直しは不可避の状況です。

新型コロナウイルス感染防止を目的とする「新しい生活様式」が浸透するまでは、これまで同様の対面交流機会やそのための長距離移動は減少せざるを得ません。しかし、九州がアジアとの地理的近接性を活かし、我が国の持続的な成長に貢献するためには、これらの国々との多様で活発な交流を、コントロールしつつ促進する必要があります。見方を変えれば、ゲートウェイとなる九州各県の各々の港湾・空港の活用度が、おしなべて長期間低迷せざるを得ない現在は、九州全体の視点から見た既存ストックの最適な活用を考える機会とも言えます。

本シンポジウムでは、新型コロナウイルス感染防止対策とその影響を前提に、今後の九州の港湾・空港の持続可能かつ九州全体の視点から見た既存ストックの最適な活用と必要な方策について、学識者による基調講演と関係団体を含めたパネルディスカッションを行います。

12/22（火）13：30～16：40（13：00開場）

福岡国際会議場 国際会議室 501

〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町2-1

<https://www.marinemesse.or.jp/congress/>

基調講演1：「アフターコロナ時代の九州の“みなと”」

（一財）みなと総合研究財団 理事長 山縣 宣彦 氏

基調講演2：「“価値観”の変化と空港経営」

慶応義塾大学商学部 教授 加藤 一誠 氏

パネルディスカッション「オール九州の空港・港湾の将来像を考える」

モデレーター：慶応義塾大学商学部 教授 加藤 一誠 氏

パネリスト：（一財）みなと総合研究財団 理事長 山縣 宣彦 氏

国土交通省（調整中）


九州電力（株）上席執行役員都市開発事業本部長 橋本 上 氏

熊本県 副知事 田嶋 徹 氏

北九州市 副市長 今永 博 氏

※本シンポジウムは新型コロナウイルス感染防止対策徹底のため、申込先着順（100名目途）に定員制で開催します。裏面の参加申込用紙にご記入頂き fax ないしメールにてお申込み下さい。

シンポジウム「オール九州の空港・港湾の将来像を考える」参加申込

Fax  092-724-2102

mail  hi_ueda@kyukeiren.or.jp (本紙を pdf にし添付ください)

一般社団法人九州経済連合会 社会基盤部 上田・渡辺(☎092-761-4261)

御所属・御名前	御連絡先 1)	参加コース 2)
	〒	<input type="checkbox"/> 参加のみ ¥5,000
	☎	<input type="checkbox"/> 書籍各1 (計2) 付き ¥10,000
	〒	<input type="checkbox"/> 参加のみ ¥5,000
	☎	<input type="checkbox"/> 書籍各1 (計2) 付き ¥10,000
	〒	<input type="checkbox"/> 参加のみ ¥5,000
	☎	<input type="checkbox"/> 書籍各1 (計2) 付き ¥10,000

1) 万一のクラスター発生時に備え、御連絡先を御記入下さい。取得した個人情報は厳重に管理し他の目的に使用することはありません。

2) 参加コースは下記よりお選びください。お支払いは、当日御入場時に入口にてお預かりいたします。誠に恐縮ですがお釣りのないようご準備頂けますと幸いです。書籍付きコースの「航空政策の現状と展望」は年明け発刊予定です。御記入頂きました御連絡先に後日御送付させていただきます。

◆ 参加のみコース 1名当たり¥5,000

◆ 登壇者執筆関連書籍2冊(税抜¥6,000相当)付き 1名当たり¥10,000

- ・ 「みなと」のインフラ学 —PORT2030の実現に向けた処方箋— 山縣宣彦・加藤一誠 編著
- ・ 航空政策の現状と展望 関西空港調査会監修 加藤一誠・幕亮二・西藤真一・朝日亮太 編著

なお、新型コロナウイルス感染防止対策として、下記に御理解・御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

- ✓ マスク着用・会場入口での手指消毒
- ✓ 当日御自宅等での検温・入場時検温による入場制限
- ✓ 「新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)」インストールの推奨